

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、中銀が公表した週次サーベイにおいてブラジル経済に対する悲観的な見方が引き続き示されたものの、レアル売りの動きは限定的に留まり、引けにかけて終始レアル高で推移。3.76台後半で取引を終えた。週次サーベイでは、年末の成長率見通しが3.02%減から3.05%減へ16週連続で下方修正された他、インフレ率(IPCA)見通しも9.85%から9.91%へ引き上げられた(2016年末も6.22%から6.29%へ上昇)が、ブラジル中銀が5億ドル規模の買い戻し条件付ドル売り介入を実施すると公表したこともあり、レアル売りに傾斜する時間帯は特段見られなかった。また、M&A関連の報道が相次いだことでボベスパ株指数も前日比4.8%高まで急伸。決済・清算機関のCetipが、証券取引所のBM&Fから事業統合を持ち掛けられていることを認めた他、消費財・医薬品メーカーのHypermarcasがパーソナルケア・美容部門を米化粧品大手のCotyに売却することで合意した。時価総額で中南米最大の銀行であるItauの7-9月(第3四半期)利益が市場予想を上回ったことも金融株全体を押し上げた。

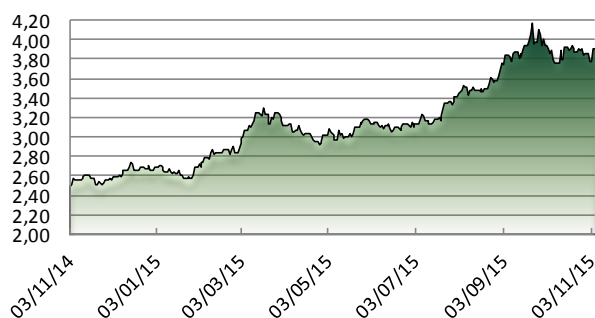
Levy財務相は昨日、「財政赤字削減を目的とする金融取引暫定納付金(CPMF)の導入は重要である」と発言する一方、「本対応のみで同国の財政問題を解決する手段とはならない」との考えを示した。なお、16年予算については、「建設的な審議が進んでいる」と述べている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	11月2日	11月3日	前日比	10月2日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8558	3,7691	-0,0867	3,9330	-0,1639
	対円	JPY	31,32	32,11	+0,79	30,49	+1,62
	対ユーロ	BRL	4,2391	4,1322	-0,1069	4,4100	-0,2778
円	対ドル	JPY	120,76	121,07	+0,3100	119,91	+1,1600
	対ユーロ	JPY	133,02	132,74	-0,28	134,46	-1,72
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	45.869	48.054	+2.185	47.033	+1.021
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	425,9	403,4	-22,5	447,2	-43,8
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,89	15,68	-0,21	15,19	+0,49
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,47	15,38	-0,09	15,45	-0,07
3 Months US Dollar Libor		%	0,334	0,334	+0,000	0,327	+0,007
CRB Index (国際商品指数)		Index	194,9	197,6	+2,7	194,1	+3,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

